DAIICHI-ENGEI

第一園芸

報道関係各位



2023年4月25日第一園芸株式会社

~第一園芸、5月のレコメンドフラワーフェア開催~ 母の日だけではもったいない!カーネーションの魅力を再発見 5月が旬の「カーネーション」のアイテムを展開

花と緑に関する事業を展開する第一園芸株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:山村勝治、三井不動産グループ)は、5月のおすすめの植物であるカーネーションのフェアを、5月1日(月)から第一園芸の全店舗で展開します。





■母の日だけではもったいない!旬の花、カーネーション

母の日の代名詞にもなっているカーネーション。感謝を込めて贈る花として古くから親しまれています。当社が実施した「母の日ギフトに関するアンケート 2023」**によると、母の日に贈りたい花1位は「カーネーションの入ったアレンジメント」と、不動の人気を誇っていることがうかがえます。

しかしカーネーションは、母の日だけではもったいない魅力のある花です。まるでフリルのような花びらが 重なり合う花と、すらりと伸びる繊細な茎や葉のコントラストが魅力で、優しい香りも楽しむことができま す。また繊細に見えて日持ちの良いことも魅力のひとつです。花屋さんで扱う花の中でも日持ちはトップク ラス。何かと忙しい5月には、お手入れが楽な旬の花、カーネーションを日常に取り入れてみませんか。

※第一園芸調べ 母の日ギフトに関するアンケート調査(2023 年 4 月 24 日発表):https://www.daiichi-engei.jp/news/20230424-2/

■おすすめアイテム





※画像はイメージです。使用する花や資材は店舗や入荷状況によって異なります。

『カーネーションのプチブーケ』

ショップおすすめのカーネーションと小花をかわいらしいブーケに仕上げました。ちょっとした贈り物やご自宅用にもおすすめです。もちろん母の日にも!

販売価格:各色2,200円(税込)

展開期間:5月1日(月)~5月31日(水)

《本件に関する報道関係からのお問い合わせ》第一園芸株式会社 ブランド推進部 谷中 Tel: 03-6404-1501 / Mail: info pr@daiichi-engei.co.jp

DALICHI-ENGEL

第一園芸







※画像はイメージです。使用する花や資材は店舗や入荷状況によって異なります。

『マザーズアレンジメント』

ショップおすすめのカーネーションとたっぷ りのグリーンを合わせた春らしくフレッシュ なアレンジメント。

ちょっとした贈り物や母の日のギフトにもおすすめです。

販売価格:各色3,850円(税込)

展開期間:5月12日(金)~5月14日(日)





※画像はイメージです。使用する花や資材は店舗や入荷状況によって異なります。

ご予約品

『プチブーケ&ピンクベースセット M』 キュートなピンクの花瓶と小さなブーケの セット。

販売価格: 6,600円(税込) 承り期間: 5月10日(水)まで お届け期間: 5月10日(水)

~5月14日(日)期間配送

※ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル、 ANA クラウンプラザホテル金沢、ホテル日航金沢、 ホテル日航姫路、仙台トラストシティ、エルベシャト ランではお取り扱いがございません。

■幾重にも重なり合うボリューミーな花びらとカラフルな色を楽しんで



第一園芸 商品販売事業部 フラワーデザイン課 課長 志村 紀子(デザイン担当)

母の日のアイコンとして注目されるカーネーションですが、年間を通して人気のある花です。フリルのような花びらが幾重にもぎゅっと集まった花からは、かわいらしさの中にもゴージャスさを感じます。またカラーバリエーションが豊富なことも魅力。店頭でお好みのカーネーションを探して一輪挿しで楽しんでみてください。お手入れもとっても楽で長持ちするので花の初心者の方にもおすすめですよ。今回は母の日のギフトだけではなく、日常使いでもお楽しみいただけるアイテムをご用意しました。ギフトやご自宅での快適な暮らしにぜひお選びいただけると嬉しいです。

志村のリッチでアーバンスタイルな新ブランド「Noriko Shimura」がオンライン限定商品を販売中です。ぜひご覧ください。

《本件に関する報道関係からのお問い合わせ》第一園芸株式会社 ブランド推進部 谷中 Tel: 03-6404-1501 / Mail: info pr@daiichi-engei.co.jp

DAIICHI-ENGEI

第一周芸



■飾り方いろいろ!あしらい方のヒント







左上:カーネーションと季節の小花をコップに入れ てコランダーにセット。キッチンや食卓にぴったり な花あしらいです。

右上:アイスクリームをイメージしてガラスのデザートカップにあしらいました。短く折れてしまった時にもおすすめです。

左下:色々な種類のカーネーションを空き瓶に。お 気に入りを日替わりでベットサイドやデスクに飾っ て楽しむこともできます。

■トレンドの染め花カーネーションも人気!



カーネーションは最近のトレンドである染め花のバリエーションも豊富です。

こちらはもともと白ベースにピンクの斑が入ったカーネーションにブルーのインクを吸わせたものです。

生産者は花に負担が少ない染料を使用し、浸す時間 や温度等をきめ細かく管理しながら美しい色合いを 持った染め花を作り出しています。

ぜひ、自然と人工が織りなす絶妙な色合いをお楽し みください。

《本件に関する報道関係からのお問い合わせ》第一園芸株式会社 ブランド推進部 谷中 Tel: 03-6404-1501 / Mail: info_pr@daiichi-engei.co.jp

DALICHI-ENGEL

第一周芸



■長く楽しむためのポイント

① 切り口を新しくして水を吸いやすく

とても長持ちするカーネーションですが、切り口を新しくして水を吸いやすくするとより長い時間、花を楽しむことができます。水替えの際にぜひ切り戻しを行ってみてください。

また、長さは基本的に短い方が花持ちも良くなります。くたびれてきたら思い切って茎の長さを短くしてみましょう。

② なるべく涼しい場所に置く

置き場所もエアコンの風が直接当たらない、なるべく涼しいところがベスト。人が快適に過ごせる気温は花にも快適ですが、直射日光や温かすぎる場所は苦手です。室温が低くなりがちな玄関やトイレなどの方が長持ちするでしょう。

■第一園芸おすすめ母の日ギフトアイテムはこちらから!



【第一園芸オンラインショップ】

https://www.daiichi-engei.co.jp/ec/CSfDaiDispListPage_001. jsp?DEPTH=2&DISP_NO=010095001006

【第一園芸店頭アイテム】

https://www.daiichi-engei.jp/wp/wp-content/uploads/2023/03/bf881faeb7c56a0adf788a1d702dfdb3.pdf

■カーネーションの基本情報



□出回り時期:通年(旬は4~6月)

□香り:あり

□学名: Dianthus caryophyllus

□分類:ナデシコ科ナデシコ属(ダイアンサス属)

□和名:和蘭石竹(オランダセキチク)

□英名:Carnation

□原産地:南ヨーロッパ、西アジア

□花言葉:「無垢で深い愛|「女性の愛|など

DALICHI-ENGEL

第一園芸



■お取り扱い店舗



第一園芸

東京 帝国ホテルプラザ店、三越日本橋店、三越銀座店、伊勢

丹新宿店、田園調布店、ゲートシティ大崎店、東京倶楽

部ビル店

神奈川 ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルフラワ

ースタジオ、

北陸地方 ANA クラウンプラザホテル金沢店フラワースタジオ、ホ

テル日航金沢フラワースタジオ

関西地方 ホテル日航姫路フラワースタジオ

東北地方 仙台トラストシティフラワースタジオ

BIANCA BARNET (ビアンカバーネット)

BIANCA BARNET BY OASEEDS 東京ミッドタウン日比谷店、BIANCA BARNET 横浜ベイクォーター店

Hervé Chatelain (エルベシャトラン)

Hervé Chatelain GRAND NIKKO TOKYO BAY MAIHAMA Shop

■第一園芸株式会社 概要

第一園芸は、花と緑のプロフェッショナルとして創業 125 年を迎える、三井不動産グループの企業です。店舗やオンラインショップでの個人/法人向け商品の販売、婚礼装花、オフィスビルや商業施設などの都市緑化や公園・庭園などの造園・管理を手がける緑化事業、季節の空間装飾事業など、幅広い事業を展開しています。今後も第一園芸は花と緑に囲まれ豊かで潤いのある、そして持続可能な社会の実現を目指して挑戦しつづけます。

所在地:東京都品川区勝島 1 丁目 5 番 21 号 三井物産グローバルロジスティクス勝島 20 号館

代表者:代表取締役社長 山村勝治

創業:1898年(設立1951年)

資本金:4億8千万円

株主:三井不動産株式会社(100%) URL: https://www.daiichi-engei.jp/

■三井不動産グループの SDGs への貢献について

https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を意識した事業推進、つまり ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。

※本リリースは SDGs (持続可能な開発目標) の目標 12「つくる責任つかう責任」の達成に貢献しています。



Tel: 03-6404-1501 / Mail: info_pr@daiichi-engei.co.jp